

NX Simulation Process Studio

CAEベスト・プラクティス・ウィザード作成用グラフィカル・ツールキット

fact sheet

www.ugs.jp

概要

NX™ Simulation Process Studioでは、熟練したCAEユーザが経験の少ないCAEユーザの開発プロセスを促進・支援するために、シミュレーション・プロセスを取得、作成、発行することができます。このベスト・プラクティス「ウィザード」は、顧客ごとのCAEプロセスや設計解析要件に合わせてカスタマイズすることができます。NX Simulation Process StudioはTeamcenter®によってサポートされているため、管理された開発環境の中でウィザードを管理することができます。そのため、適切なユーザ・アクセスと最新の改訂管理が可能になります。

特長

Process Studio Builder : グラフィック・オートメーション環境をサポートするウィザード作成ツール

Process Studio Consumer : NXのエンド・ユーザを完全にガイドするためのランタイム・ウィザード

XMLをサポート

マルチ・プランティングを含む線形静解析の構造シミュレーションに必要なすべての標準ステップをカスタマイズ

NX Open、NX Knowledge FusionおよびVisual Basicを統合する非常にきめ細かい自動化が可能。NXのすべてのメニューが利用可能

スタンドアロンまたはTeamcenterへの組み込みが可能

NX Simulation Process Studioは、NXで実行されるシミュレーション・ウィザードをカスタマイズすることができます。シミュレーション・ウィザードは簡単に作成、ドキュメント化、および拡張することができます。ウィザードを利用することにより、より広範囲のユーザが、発見された問題を部門別に解決することができます。

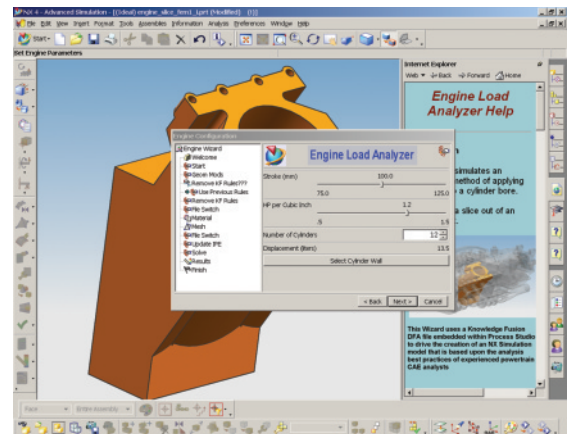
このウィザード作成ツールは、プログラムの知識を一切必要とせず、操作もメンテナンスも容易です。また、既存のウィザードをカスタマイズできるため、適用性に欠けることの多い一般的な「出来合い」のウィザードに付随する問題を回避することができます。

NX Simulation Process Studioには、オーサリング (作成) ツールとコンシューマ (ユーザ) ツールの2つのコンポーネントが搭載されています。

オーサリング・ツールはJavaベースのアプリケーションであり、ウィザードとプロセス・フローの各ステップの定義に使用します。ユーザは、標準ステップのパレットから必要なステップをプロセス中にドラッグ&ドロップするだけです。プロセス・フローおよびプロセス内の各ステップはプレビューと変更が可能のため、常に正しい操作が確保されます。作成者は、テキスト・プロンプトやHTMLヘルプ・サポートを完全に管理したり、コマンド・パラメータの閲覧や変更の権限を有するユーザを完全に管理することができます。

ドラッグ&ドロップ方式のインターフェースがもたらす機能性に加えて、NXインターフェース、NX/Open API、Visual Basicに直接リンクさせることにより、またはNX Knowledge Fusionを通して、NXのすべての機能を利用することができます。また、インターフェース・スタイルерを利用することにより、ウィザードのインターフェースもアップグレードすることができます。さらに、インターフェース・スタイルerを使って、各ステップのカスタマイズされたダイアログを作成することもできます。

NX Simulation Process Studioの柔軟でオープンなアプローチによって、ウィザードを完全にカスタマイズすることができるため、企業の専門家のナレッジと企業や業界のベスト・プラクティスを組み入れたアプリケーションを定義することができます。



利点

ベスト・プラクティスとプロセスのウィザードを作成および活用する高度な手法を提供します。

開発スピードを加速化し、「代替案」を検討する機会をチームに提供します。

反復作業の自動化/差し替えにより、専門家は、より多くの時間を設計やシミュレーション作業に費やすことができます。

より多くのデジタル性能テストをベースとした、より精度の高い豊富な情報に基づいた意思決定により、プログラムのリスクが低減します。

プロセスを標準化し、ベスト・プラクティスの実践、シックスシグマやリーンデザイン(無駄のない設計)を目指した設計のためのキーとなる要素をサポートします。

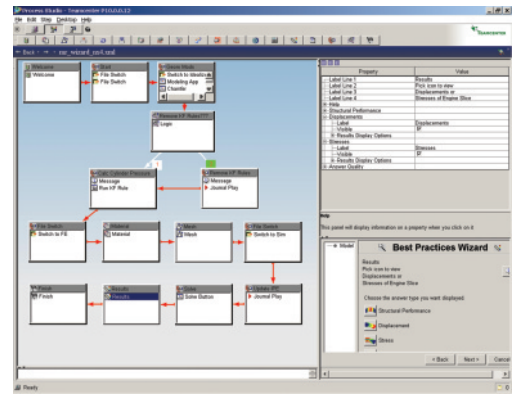
プロセスは自動的にドキュメント化されるため、企業のデータ管理環境の中でプロセスを簡単に変更・管理することができます。

ウィザードを定義すると、XMLファイルとして保存され、NXの標準アプリケーションで利用できるようになります。

オーサリング・ツールは、スタンドアローンとして、またはプロセス情報の完全な管理とトラッキングが可能なTeamcenter環境内で運用することができます。

Process Studio Builder

- 自動化を容易にする使い易さ：NXアプリケーションの知識があれば、特にトレーニングは必要ありません。
- コンパイラが不要：XML形式のウィザードはすぐに利用することができ、ウィザードの定義中にもスピーディに変更・テストすることができます。
- ドラッグ&ドロップ方式によるプロセス・ステップ、矢印を使ったグラフィカルな接続が可能。
- エンド・ユーザをガイドするためのデフォルト・テキストとHTMLによる特定のプロセス・ドキュメントへの参照を定義することにより、ウェブとポータルのリンクが可能です。
- パナーやナビゲータ、各ステップのアイコンなど、カスタマイズが非常に容易なステップ・ダイアログによって自動実行が可能になります。
- 線形静解析シミュレーションプロセスは、3Dメッシュ、荷重と拘束、材料、ソルバー、ポストプロセッシング、レポート作成などの標準ステップによって強力にサポートされます。
- サポートされているソルバーは、NX Advanced Simulationと同じです：NX Nastran、MSC.Nastran、ANSYS、ABAQUS
- ステップごとのジオメトリ表示やシミュレーション表示といったNXパラメータの実行が可能です。
- ウィザード内をはじめ、NX Knowledge Fusionによるステップごと(およびステップ間)のクラス分けと属性の設定が可能です。



Process Studio Consumer

- ウィザードはSimulation Process Studioのパレットに表示され、グラフィカル・ウィンドウ内のパーツにアイコンをドラッグするだけで実行することができます。
- ウィザードのインターフェースは、NXの他のウィザードとほぼ同じです。ナビゲータによって、全プロセス内の各ステップが誘導されます。
- ウィザードは特に設計者用に設計されており、モデリング中でも、シミュレーション・アプリケーションの実行中でも起動することができます。
- ウィザードは、ビルダーで定義された各ステップを実行し、バックグラウンドでNX Design SimulationまたはNX Advanced Simulationを実行します。
- 解析結果を保存した後も、シミュレーション・データに直接アクセスして作業を進めることができます。

PLMの統合

- Teamcenterとの統合のために、Simulation Process Studioデータセットが提供されます。
- ウィザードのリリースと発行は、リリース管理プロセスによって制御および管理されるため、ベスト・プラクティスの管理が可能です。
- Teamcenterとの統合によって、プロセスを定義しテストするための非常に柔軟なシステムが提供されます。また、エンド・ユーザ向けに、特定の作業に対する適切なウィザードのみを表示させることができます。

SIEMENS

UGS PLM ソリューションズ株式会社

〒151-8583 東京都渋谷区代々木2-2-1 小田急サザンタワー
 TEL 03-5354-6700 FAX 03-5354-6780
 E-mail:jp_marcom@ugs.com
 URL:http://www.ugs.jp

■お問い合わせ